

## さくらの開花予想（第3回）

（東北、北陸、関東甲信、東海、近畿、中国、四国、九州）

### 〔概要〕

本年のさくら（ソメイヨシノ）の開花は、東北と東日本・西日本では平年より早い地点が多い見込みです。

### 〔本文〕

さくらの開花は、一般的に気温が高いと早まり、気温が低いと遅くなります。今回の予想対象地域のこれまでの気温は、東北、東日本（北陸・関東甲信・東海）、西日本（近畿・中国・四国・九州）ともに平年より高く推移しました。また、今後の気温は平年並か平年より高いと予報されています。このため、本年のさくらの開花は、東北と東日本・西日本では平年より早い地点が多い見込みです。

### 〔参考〕

1. さくらは、夏頃に翌春咲く花のもととなる花芽（かが）を形成し、休眠に入ります。花芽は冬の低温に一定期間さらされると休眠から覚めます（休眠打破）。花芽は休眠打破のあと温度の上昇とともに生長し開花します。  
さくらの予想開花日は、過去の開花日と気温のデータから予想式を作成し、これに、昨年秋からの気温経過と気温予報をあてはめて求めています。なお、気温予報には週間予報、1か月予報及び3か月予報を用いています。
2. 開花とは花が5～6輪開いた状態のことです。さくらの開花は、一般的に標高が100m高くなるごとに約2～3日遅くなります。  
また、今回発表した地域のソメイヨシノの開花から満開までの期間は、東北地方で約5日、その他の地方では約1週間です。なお、満開とは、花芽の約80%以上が開花した状態のことです。
3. さくらの開花を平年値（1971年～2000年の30年間の累年平均値）と比べる場合、「平年並」とは平年値との差が2日以内、「早い（遅い）」とは平年値より3日以上早い（遅い）ことをいいます。なお、「かなり早い（遅い）」とは平年値より7日以上早い（遅い）ことをいいます。
4. 開花予想は、各气象台や測候所の定めた標本木を対象としたもので、名所の開花とは異なることがあります。また、予想開花日には平均して前後2～3日程度の誤差があります。

資料1：2006年の各地のさくらの予想開花日（3月15日発表）

資料2：2006年のさくらの開花予想の等期日線図（3月15日発表）

今後のさくらの開花予想の発表は下表のとおりです。いずれも14時に発表する予定です。

	東北	北海道
第4回（3月22日）	○	
第5回（3月29日）	○	
第6回（4月5日）		○
第7回（4月12日）		○
第8回（4月19日）		○

# 資料1 2006年の各地のさくらの開花予想(3月15日発表)

地点	予想 開花日	平年 開花日	平年 差	前年 開花日	前年 差
<b>【東北地方】</b>					
仙台	4 9	4 12	-3	4 14	-5
青森	4 24	4 26	-2	4 29	-5
八戸	4 22	4 24	-2	4 27	-5
秋田	4 18	4 19	-1	4 24	-6
盛岡	4 19	4 23	-4	4 23	-4
宮古	4 18	4 20	-2	4 18	0
山形	4 14	4 17	-3	4 19	-5
酒田	4 14	4 16	-2	4 19	-5
福島	4 9	4 11	-2	4 11	-2
小名浜	4 6	4 8	-2	4 10	-4
<b>【北陸地方】</b>					
新潟	4 9	4 11	-2	4 14	-5
高田	4 9	4 10	-1	4 10	-1
相川	4 11	4 13	-2	4 16	-5
富山	4 7	4 8	-1	4 8	-1
金沢	4 4	4 6	-2	4 7	-3
輪島	4 10	4 11	-1	4 10	0
福井	4 5	4 5	0	4 7	-2
<b>【関東甲信地方】</b>					
東京	3 22	3 28	-6	3 31	-9
水戸	4 3	4 4	-1	4 6	-3
宇都宮	3 31	4 3	-3	4 6	-6
前橋	3 30	4 1	-2	4 6	-7
熊谷	3 27	3 31	-4	4 4	-8
銚子	3 25	4 1	-7	4 7	-13
館山	3 21	3 31	-10	4 3	-13
横浜	3 22	3 28	-6	4 2	-11
長野	4 13	4 14	-1	4 14	-1
松本	4 8	4 12	-4	4 9	-1
飯田	4 1	4 6	-5	4 9	-8
甲府	3 23	3 29	-6	3 31	-8
大島	3 22	3 30	-8	3 29	-7
三宅島	3 16	3 29	-13		
八丈島	3 23	4 2	-10	4 8	-16
<b>【東海地方】</b>					
名古屋	3 26	3 28	-2	3 31	-5
静岡	3 16	3 28	-12	3 29	-13
岐阜	3 27	3 29	-2	4 2	-6
津	3 28	4 1	-4	4 3	-6
尾鷲	3 22	3 28	-6	4 2	-11

地点	予想 開花日	平年 開花日	平年 差	前年 開花日	前年 差
<b>【近畿地方】</b>					
大阪	3 25	3 30	-5	4 3	-9
彦根	4 1	4 4	-3	4 6	-5
京都	3 28	3 31	-3	4 2	-5
舞鶴	4 2	4 4	-2	4 7	-5
神戸	3 25	3 30	-5	4 3	-9
豊岡	4 3	4 5	-2	4 7	-4
奈良	3 29	4 1	-3	4 2	-4
和歌山	3 23	3 28	-5	3 29	-6
潮岬	3 17	3 28	-11	4 1	-15
<b>【中国地方】</b>					
広島	3 26	3 29	-3	4 3	-8
岡山	3 28	3 31	-3	4 3	-6
松江	3 31	4 3	-3	4 5	-5
浜田	3 24	3 30	-6	4 1	-8
西郷	4 2	4 5	-3	4 7	-5
鳥取	3 31	4 2	-2	4 5	-5
米子	3 31	4 3	-3	4 4	-4
<b>【四国地方】</b>					
高松	3 26	3 30	-4	4 1	-6
徳島	3 25	3 29	-4	3 31	-6
松山	3 22	3 28	-6	4 1	-10
高知	3 15	3 23	-8	3 31	-16
<b>【九州地方・山口県】</b>					
福岡	3 22	3 26	-4	3 29	-7
下関	3 24	3 29	-5	3 31	-7
大分	3 22	3 27	-5	3 31	-9
長崎	3 20	3 25	-5	4 1	-12
厳原	3 23	3 28	-5	4 1	-9
福江	3 23	3 28	-5	3 31	-8
佐賀	3 23	3 26	-3	3 31	-8
熊本	3 20	3 24	-4	4 1	-12
宮崎	3 20	3 25	-5	3 28	-8
鹿児島	3 23	3 26	-3	4 3	-11
種子島	3 20	3 27	-7	3 31	-11

(注) 表中の平年差の「+」は平年より遅い、「-」は平年より早い、「0」は平年と同じことを表します。

## 資料2 2006年のさくらの開花予想の等期日線図(3月15日発表)

(東北、北陸、関東甲信、東海、近畿、中国、四国、九州)

